

# 和傘照明、人気

## 京の老舗開発



和傘の照明技術を採用して開発した照明器具。独特のデザインが人気を呼んでいる  
(京都市上京区・早稲屋)

江戸時代創業の京都の和傘メーカーが伝統技術を採用して開発した照明が人気を集めている。手技を生かしながらデザインや生産方法を現代に合わせた。新しい和の魅力を発信するため、今後は海外展開を本格化する。

京和傘の目黒屋(京などをほる)工程が同じい木型を作り、量産を都市上京区)と和傘齋である照明の「かき」が低コストに仕上げた。型を使えば二時間半程度で一台め、光を通す特性や竹の照明づくりにあたっては、分のかが仕上がると削つてつなぎ、和紙では使われない。提携先が製造する

## 海外から引き合い

電球部分とセットで販売している。「古部里」のブランドで一昨年十二月に発売し、店舗や家庭向けに一千台近く販売した。和紙とポリエステルを素材にしたスタンダード型や折り下げ式など約五十種類で、今年三月には一万円台の低価格品も投入した。京都商工会議所の製品開発支援事業で、今年一月に仏パリ市であった国際展にも参加。また同二月に独ラントフルト市でも展示した結果、計二百件の商談があったという。西堀耕太郎社長(33)は「日本の伝統技術を現代的なデザインを融合した独自性が評価されている生活に合うものづくりを進めたい」と話している。



社弘明社長

### 07年最も輝いたホテル経営者

ホテルエオプ・ザ・イヤー

## 社長に

ホテル経営者「ホテルエオプ・ザ・イヤー」の社長(64)が、市上京区)が、筋の経歴や成功の秘訣を語った。オプ・ザ・イヤー、日本ホテルグループ(京)が、向上などを四年度にホテルプロ

## 津製 過去最高益を更新

### 08年3月期 計測機器販売が好調

島津製作所が十四日発表した二〇〇八年三ヶ月決算は、主力の計測機器の販売が海外を中心に前期に続き好調で、売上高が前期比10・5%増と六期連続の増収となった。経常利益は同2・8%増で、売上高、利益ともに過去最高を更新した。

項目	3月期	前年同期比%
売上高	289971	10.5
経常利益	23864	2.8
当期純利益	13724	2.6
09年3月期予想	295000	1.7
売上高	25500	6.9
経常利益	16000	16.6
09年3月期予想	171096	0.2
売上高	8730	△25.1
経常利益	6035	81.6
09年3月期予想	9円	8円
売上高	(未発表)	
経常利益	9円	9円

が、設備投資の拡大で増収が伸び、航空・産業・医療機器事業の売上高は前期比2・6%増となり、二期連続で伸びた。年配当は、田増の九円とした。

〇九年三ヶ月は国内の航空・産業機器事業で販出を見込むが、計測機器の需要は国内で堅調に推移する見

海外販売の強化で人件費は前期に比べ二億九千九百九十九万五千円増加した。為替差損十一億円の計上もあつたが、純利益は同

〇九年三ヶ月は国内の航空・産業機器事業で販出を見込むが、計測機器の需要は国内で堅調に推移する見

項目	3月期	前年同期比%
経常利益	33012	4.7
当期純利益	4728	9.1
09年3月期予想	3466	△0.7
経常利益	31400	△4.8
当期純利益	3700	△21.7
09年3月期予想	3200	△47.6
経常利益	27441	4.2
当期純利益	4109	2.4
09年3月期予想	3310	△1.6
経常利益	3100	2円
09年3月期予想	26200	△4.5
経常利益	3300	△19.6
当期純利益	3000	△49.3
09年3月期予想	3円	3円

びわこ銀行が十四日発表した二〇〇八年三ヶ月決算(単体)は、

預金金利の上昇で資金利益が伸びる見だが、不良債権処理額が減少し、経常利益は前期比一億円増の四十一億円となった。債権取立益の縮小などで当期利益は同二十三億円の減の十三億円だった。

貸出金残高は昨年三月末から三億円増え八千三百九十九億。利息や縮小で資金利益は同十六億円の減の百六十四

## ビジネス・クリップ

### カフェでクリーンな野菜

野菜生産販売のフェアリーエンジェル(京都市北区)は、同社が生産した野菜をメニューに取り入れたカフェ「天使のカフェ スイーツ&サンドイッチ」を北区上賀茂岩ヶ畑内町にオープンした。クリーンルーフで栽培されたコマツナを使ったブリや、レタスを使ったサンドイッチなどを提供する。営業時間は午前8時～午後7時。水曜定休。

### 心不全診断用の検査薬

三洋化成工業は、スイスの医薬品研究開発企業ロシュとライセンス契約して開発した心不全診断用臨床検査薬「スフィアイトProBNP」を、診断薬メーカーの和光純純工業(大阪市中央区)から発売した。心臓の心室から分泌されるペプチド「NT-ProBNP」の血中濃度を調べ、心不全の重症度を診断する。2013年3月期に売上高5億円を目指す。

### さとうが電子マネー決済

北近畿を中心にスーパーマーケットを展開するさとう(福知山市)は、三井住友カード、NTTドコモ関西、ビットワレットと協力し、電子マネーの「iD(アイディ)」と「Edy(エディ)」が使える決済端末を全45店舗に導入した。各種電子マネーを搭載したカードや携帯電話を端末にかざすと電子マネーで決済できる。

任教授の本間浩次氏が講演する。無料。定員140人。日本ページ通信から申し込み。問い合わせは近畿総合通信局(06-6942-8517)へ。

中西正夫川島物産セルコン社長、和装市場全体は依然として縮小傾向にあるが、帯や二部では底入れ感も出始めている。

佐伯浩三フレイズ取締役、コンテナ事業の減収がなければ増収だった。新商品の投入を除き、これまで落ちてきた事業が再びつつある。

京都ものづくり手取り一ター直感。京都府中小企業技術センターが6月19日と7月9日、23日、9月2日、10月7日の計5回、京都市下京区と同センターで、製品開発を推進した企画力や開発力のミナリにすべく出てきて

スキルアップと、ものづくりに必要な企業間連携のためのコミュニケーションの場を提供し、実習や実践を重視したプログラムでリーダーの育成を目指す。対象は計5回の子

府内企業家の技術者、定員20人(先着順)。参加無料(テキスト代など)。各自負担。問い合わせは同センター(075-315-0800)へ。

近畿総合通信局(06-6942-8517)へ。

取捨選択、売上高に占める海外の割合は40・6%に

なつた。増収増益基調も年明けの急激な円高で相対的に弱くなった。この1年間、押し寄せムードが続くか予断は許さない。

川島物産セルコン社長、和装市場全体は依然として縮小傾向にあるが、帯や二部では底入れ感も出始めている。

## びわ銀 経常利益1億円増

びわこ銀行が十四日発表した二〇〇八年三ヶ月決算(単体)は、

預金金利の上昇で資金利益が伸びる見だが、不良債権処理額が減少し、経常利益は前期比一億円増の四十一億円となった。債権取立益の縮小などで当期利益は同二十三億円の減の十三億円だった。

貸出金残高は昨年三月末から三億円増え八千三百九十九億。利息や縮小で資金利益は同十六億円の減の百六十四

不良債権比率は同0・05%減の3・17%。自己資本比率は同0・13増の9・49%。

取捨選択、売上高に占める海外の割合は40・6%に

なつた。増収増益基調も年明けの急激な円高で相対的に弱くなった。この1年間、押し寄せムードが続くか予断は許さない。

川島物産セルコン社長、和装市場全体は依然として縮小傾向にあるが、帯や二部では底入れ感も出始めている。